

「現役世代のための『まなぶ！連続講座』」第8回講義のご案内

12月10日(土)13時30分～ 場所：まなびあむ3階視聴覚室

テーマ：より良い仕事環境を創る ための法や制度を考える

講師：同志社大学 社会学部
准教授 寺井 基博 氏

講義趣旨 仕事によって生活の糧を得ている現役世代にとって、仕事の間が安全・快適で、個々の能力を発揮できるかどうかは、重要な関心事です。

働き方改革の進展、コロナ禍を契機とした在宅勤務の定着、デジタル化、副業・兼業の解禁、単発労働の増加など、労働・雇用を取り巻く環境には、様々な構造的変化が押し寄せています。

私たちが安心して能力を発揮できるために、労働の法と制度はどのように対応していこうとしているのか、平易に解説していただきます。



寺井基博先生から受講者の皆さんのメッセージです。

日本の働き方は職場風土の影響を強く受けているといわれます。法制度はその職場風土にどのように向き合うべきか具体例をあげながらお話ししようと思います。

講義の主な項目

- ・ジョブ型雇用とメンバーシップ型雇用の違い
- ・職場風土といかに向き合うか
- ・「働き方を選べる社会」の実現に向けた法制度の取り組み方向

講師プロフィール

同志社大学法学部、同大学院法学研究科修了。大阪大学大学院、同志社大学文学部勤務を経て、現職。京都府や大阪府の審議会委員。

著書論文等：『雇用関係の制度分析－職場を質的に科学する』、『労働時間の決定－時間管理の実態分析－』、「働き方改革の実現に向けて－職場風土とどう向き合うか」、「女性活躍推進の現状と課題」、「同一労働同一賃金の法解釈」、「ホワイトカラーの時間法制とその課題」など多数。

受講のお申し込みは、12月7日(水)までにまなびあむへお電話(64-4060)ください。